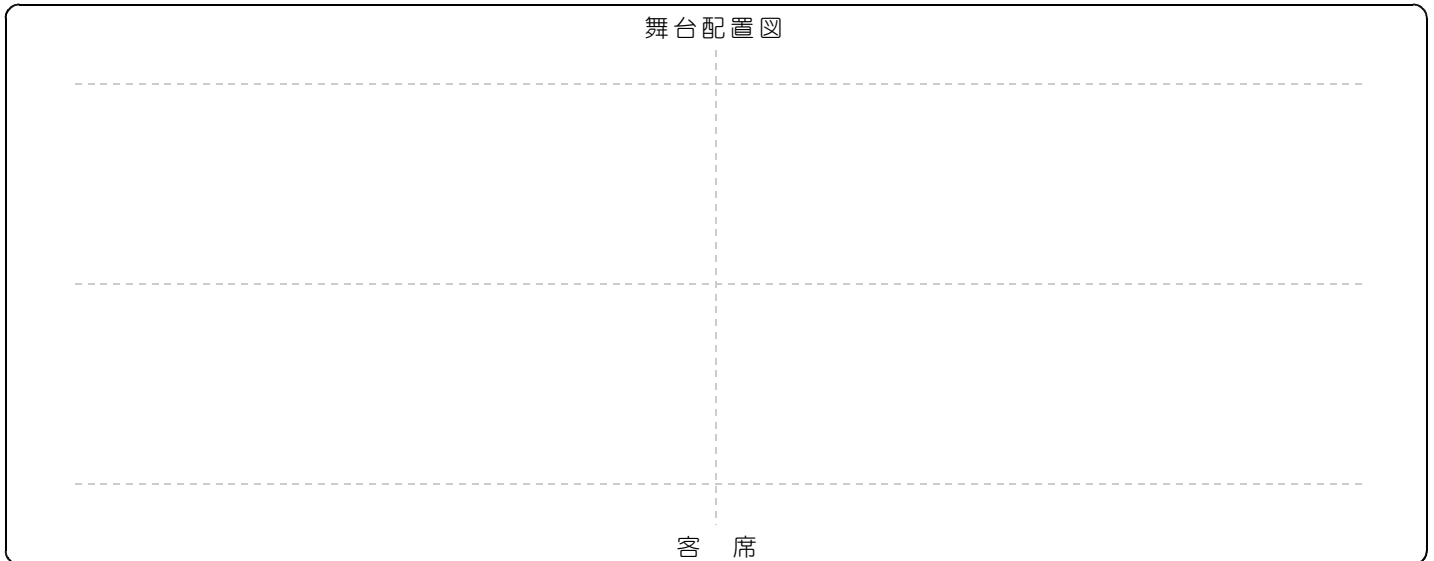


No.	朝のうた	演奏者数	演奏時間
-----	------	------	------



表示記号一覧	一 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ モニター	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイター 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

調絃表	ピッチ A=44		編成：箏独奏										
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾
箏	E	G	A	C	E	F	G	A <sup>°</sup>	C	E	F	G	A

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

朝のうた  
ASANOUTA

- 作曲年 1995年
- 委嘱者 樋熊きみ子
- 構成 箏独奏
- 時間 -
- 出版楽譜 ミュージックエス
- 解説 一日の始まりである朝、人の人生の旅立ちの時にも似た朝、それは清々しく希望に満ちたものでありたい。人は生きることの中で、苦しみ、哀しみをくり返し、そしてそれと戦い、時として喜びの朝を迎える。“朝のうた”それは、そうした人々の生きることへの讃歌。[作曲者]